



「きずな」の定期配布
「きずな」は、市政や市議会など身近な情報を提供する地域情報紙をめざしています。定期的な配布(無償)希望の方は連絡を下さい。

薩摩川内市

市営住宅共益費で交付誤り

負担金を過小算定、未払額が発生

2月17日の議員全員協議会で、建設部建築住宅課より、市営住宅共益費に関する負担金の交付誤りが報告されました。祁答院町の会田住宅・砂石住宅において、本来市が負担すべき費用を過小に算定していたことが判明し、未払額が生じています。

空室増加時は市が負担する仕組み

市営住宅では、空室が増えると入居者の共益費負担が重くなるため、空室率が25%を超えた場合、市が一定の費用を負担する制度があります。

対象となるのは、・浄化槽の電気料金（基本料金・プロアー電気料金）・浄化槽維持管理費

給水施設や高架水槽の電気基本料金です。ところが今回、浄化槽電気料金のうち「ブロアーレ電気料金」を積算に含めていなかつたことが判明。結果として市の負担金が不足して管理組合への未払いが生じていました。

原因は市のチェック不足

平成30年度から負担金交付は指定管理者が行つていましたが、市が取扱要領に基づく支払い内容を適切に指示・確認していなかつたことが原因とされています。制度は存在しているにもかかわらず、市の管理監督が機能しないなかつたことになります。

他住宅も調査中

サーキュレーションバーク
構想のAIデータセンタには350メガワット
トという国内最大級の

1、A.I.データセンター計画
350MWをどう判断するのか

3月市議会一般質問に立つ

3月4日(水)午後1時から、井上勝博議員は市議会一般質問(3番目)に登壇します。今回の質問は、①A.Iデータセンター計画の行政判断、②原子力防災における要支援者避難の実効性、③百次住宅の居住環境問題、④工内耳支援制度の4テーマ。いずれも市民生活と安全に直結する重要課題です。

受電容量が想定されて
います。

原発事故時の最大の課題は要支援者避難です。単独避難困難者78人の個別計画は策定済みか。搬送完了までの所要時間を試算しているか。実動訓練で検証する。

場合、見直しの選択肢を持つのか。
市の評価能力と説明

場合、見直しの選択肢を持つのか。

しているか。
「計画の有無」ではなく
「実際に動くのか」をも
だします。

責任、市主導の説明会を開催の意思を問います



ろ、写真のとおり、流
水の対策工事と「路面
凍結注意」の看板が設
置されました。



エプロンおばさんの 簡単クッキング (694)

サバみそ缶と キャベツのホイコーロー風

材料 (2人分)

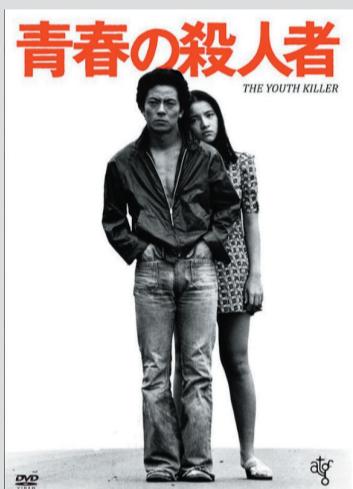
サバの缶詰（みそ煮）1缶（190g）、キャベツ1/6個（150g）、ピーマン2個、ごま油大さじ1、すりおろしニンニク少々、トウバンジャン小さじ1

作り方

- ① キャベツは約2cm角に切る。ピーマンは縦半分に切り、種とヘタを取り除き、乱切りにする。
 - ② フライパンにごま油を入れ、①を入れて中火で約4分、混ぜながら炒

める。サバ缶を汁ごと入れ、ニンニク、トウバンジヤン、しょうゆ大さじ1/2を加える。全体に混ぜながら約1分炒め合わせる。(15分)

No. 70 シネマ太郎の映画評と案内 青春の殺人者(1976)



青春の殺人者



人間の証明 犬神家の一族

回し始め、つかみ合ひの末、ついに順は母を刺し殺してしまったのです。水谷豊が引き締まつた肉体をさりし、のたうち回り、出口のみえない青春をもがき苦しめます。原田美枝子があどけなさを残しながら体当たりの演技。音楽は「ダダイゴ」。谷川和彦監督はデビュー作にしてキネマ旬報ベストテン1位。水谷豊は最優秀主演男優賞。配信でみることができます。が、追悼上映を期待。さて気になる次の映画は川内まさごろ文学館の名作シネマ上映会です。2月21日が角川映画の第1作「犬神家の一族」じく第2作「人間の証明」(1977年、佐藤純彌監督)。みられた方はもちろん多いと思いますが、この機会にスクリーンでぜひ。

市営百次住宅で、2階の部屋が、夏場50度近い室温になるとの相談が寄せられています。室温の実測は行つたのか。断熱性能は

現行基準と比べてどうか。健康リスクへの具体策はあるのか。命に関わる問題として、市の対応を求めます。

ぜひ、3月4日
(水)午後1時か
らの一般質問を、「
視聴ください。

進を求めます。

(1面から続く)



←中俣先生のブログはこちちら

中俣先生のつれづれなるままに (825)



ぼくの身体は、すっかり人さまに迷惑をかける体になってしまったようだ。ようだと書くのは、本人に少しもその自覚がないからだ。迷惑といい込んでいるのは貞子さんその人。だから彼女は、ぼくの迷惑を人さまに背負わせないで、自分で抱え込んでいる。ぼくはぼくでそこまでしないでもと、氣を使いクタクタだ。例えば、支部会議には、乗せてくださる方もいる。すると、迷惑をかけるから断りなさいとくる。送つてまで下さるのに、必ず迎えに来る。時間通りきつちり来るから、その時間間にが迫つてくると、もっと居たいのに、でも彼女に迷惑をかけられないとお尻がむずむずする。こんなことでは痔が悪くなりそうだが、今のところ大丈夫だ。しかし、彼女の気持ちが分からぬでなくする。こんなことでは痔が悪くなる。病気がひどい時には引きずるようにして、トイレまで運んでくれた。そのイメージがあるから、今の姿は彼女にとつては疑わしいのだ。おかげさまで貞子さん、ひざを悪くしてしまった。お父さんにさせるわけにはいかないと、やつたことのない草刈り機まで使つて堤防の草刈りをしたからだ。一人いると、どちらかにがたが来ると、もうひとりの方にガタガタとがたが来る。夫婦二人のバランスが崩れるのだ。今は、崩れたバランスをどう立て直し生きていくのかと考へている。姉たちは独り身の人が多い。ぼくは彼女一人置いて死ぬわけにはいかないと、崩れかけたバランスに息をしていく。どのように迷惑が絡んでやつかい方だ。(詩愛好家)